

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」広島大町校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		1対1の個別支援ですので人数は配置できるようになっています。	
	②	職員の配置数は適切である	5		利用者様と職員が1対1で支援できる環境を整えています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	2	各個室のドアに番号を貼り、支援スペースの区別を分かりやすくしています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3	2	毎日清掃しています。また、衛生面の社内研修や集団研修で最新の情報を取り入れています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	1	毎支援後、必ず保護者様と支援に対する利用者様の日々の様子などをフィードバックする時間を設け、迅速に対応できる環境を整えています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1	毎年欠かさず公表を行っています。また、頂いた意見は株式会社クラ・ゼミとして共有し改善に向けて取り組んでいます。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1	⑥同上	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5		毎年内部監査を実施しています。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		発達支援研究所や社内の研修に参加し、知識面・技能面の向上に努めています。	
適切な支	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		保護者様との面談を踏まえ、定期的に事業所内でケース会議を行い、利用者様の個別支援計画書を作成しています。	

援 の 提 供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	初回面談時に受付シートにて行っています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	1	個別療育と言う当事業所の特性を反映し、保護者様・利用者様・事業所3視点での目標設定を行っています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5		ケース会議・事業所内ミーティング・支援記録の振り返りなどを通して確認し、必要によっては個別支援計画の再設定を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		⑬同上	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		⑬同上	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4	1	必要に応じて集団療育をしている他教室の紹介を行っています。	個別支援に特化しており、集団療育の機会が少ない為、定期定期に集団療育のイベントを行っています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1	毎日利用者様の情報共有を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	⑰同上	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		株式会社クラ・ゼミとして内部監査を毎年行い、セルフチェックをしています。月末に必ずセルフチェックを行っています。	
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		⑬同上	
関 係 機 関 や 保 護 者 と	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		児童発達支援責任者ならびに担当職員が参加しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	2	積極的に関係機関と連携を取っています。	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	4		該当なし。 該当ケースがある場合には積極的に連携の機会を設けます。

の 連 携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5		㉓同上
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	1	㉒同上
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	3	㉒同上
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1	㉒同上
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5		積極的に交流の機会が設けられるように企画をしていきます。
	㉕	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	4	管理者・児童発達支援管理責任者だけでなく教室全体として参加しています。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		㉑同上
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	2	療育の内容によっては保護者様同伴で支援に参加して頂き、お子様との関わり方・ご家庭での過ごし方などアドバイスさせていただいています。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		初回契約時に利用者様の状況に合わせた具体的な金額を用いて説明しています。また、校舎入り口にいつでも見られるように掲示しております。
	㉙	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5		保護者様へ支援計画の説明を行い、同意の上サインをいただいています。
	㉚	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		日頃のフィードバックや事業所内相談を通して保護者様のお悩みに寄り添い、適切なアドバイスをしています。

	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		5		現在実施しておりませんが、必要に応じて企画していきます。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		相談・申し入れにつきまして、営業時間帯いつでも対応できるようにしています。		
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	2	LINE 公式サービス・当社 HP を活用し、事業所イベントの告知を行っています。		
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5		鍵付きのロッカーを必ず使用し、社内研修にて職員の意識向上を図っています。		
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		利用者様・保護者様 1人1人に寄り添うスタンスのもと支援をさせて頂き、困り感を聞けるように常に心掛けています。		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4		③⑤同上	
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5		毎月防災訓練を実施しています。年間でスケジュールを組み、年2回は利用者様と一緒に避難訓練を実施しています。	
		④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		④①同上	
		④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	1	契約時に確認のほか、定期的に聞き取りを行い把握に努めています。	
		④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	3		食育イベントの際はアレルギー確認を行い、細心の注意を払っています。
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		ヒヤリハットを他教室とも共有しています。		
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		社内で委員会を設け、研修に参加しています。		
④⑦		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5		契約時に説明を行い、同意の上支援計画に記載しています。		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」広島大町校 保護者等数（児童数）：15 回収数：11 割合：73%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	2	0	2		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1	0	3		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	1	0	1		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	1	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	1	0	1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	0	0	1		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	4	5	幼稚園に行っているため必要ない。	必要に応じて連携も行っております。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10	0	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	3	1	3	通所を始めたばかりでまだ分からない。	毎支援後、保護者様と情報共有を行い、家庭での取り組みも提案しております。

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	0	2	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	1	2	2		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	0	7	2	必要ない。	必要の有無に合わせながら対応していきます。。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8	1	0	2		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	3	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	1	1	5		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8	0	0	3		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7	0	1	3		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1	1	2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	0	0	家で聞き慣れない言葉をよく言うので何かと思ったら、教室でやったことを言っているようでした。楽しく取り組んでいるようです。遊びの中での先生とのやりとりが楽しいようで、喜んで通っています。	遊びを通し、楽しみながらコミュニケーションを取っています。その中で言葉数がとても増えてきており、私たちも嬉しく思います。喜んで通って来ていることが、日頃の利用者様の笑顔や様子から伝わってきており、私たちの原動力になっています。ありがとうございます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	8	3	0	0	通い始めて1ヵ月ですが、言葉の数がとても増えたと感じます。先生方の安心感を与える笑顔に親子で癒されています。	嬉しいご意見ありがとうございます。引き続き安心して過ごせる場になっていきたいと思っています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。